

人・模・様

柔軟な奨学金支援拡大

東日本大震災で被災した子供たちを中心に支援を行ってきた「教育支援グローバル基金・ビヨンドトゥモロー」(橋本大二郎理事長)。来年度からは奨学金給付の対象を全国に広げることになり、坪内南・事務局長(39)は「公的機関とは違った、民間ならではの柔軟な奨学金で子供たちの才能を伸ばしてあげたい」と参加を呼びかけている。

基金は震災後に発足し、この5年間に約100人の大学生に学費などの無償給付を行ってきた。大半が震災で親や家を



毎週月曜・土曜日掲載

なくした家庭で、奨学金によって進学を決めた子が多いという。同時に全国の高生を対象にした人材育成事業にも取り組んでおり、10月に開いたイベントでは夏の海外研修の成果などを発表した。

対象を一般学生に広げるのは「被災地以外にもニーズがあるとわかったため。少しの資金があれば教育の場を得られる子供が全国にいます。背中を押してあげたい」。新年度の募集は11月末まで。詳しくはホームページ(<http://www.beyond-tomorrow.org>)を。【森田 暁】

ond-tomorrow.org)を。【森田 暁】